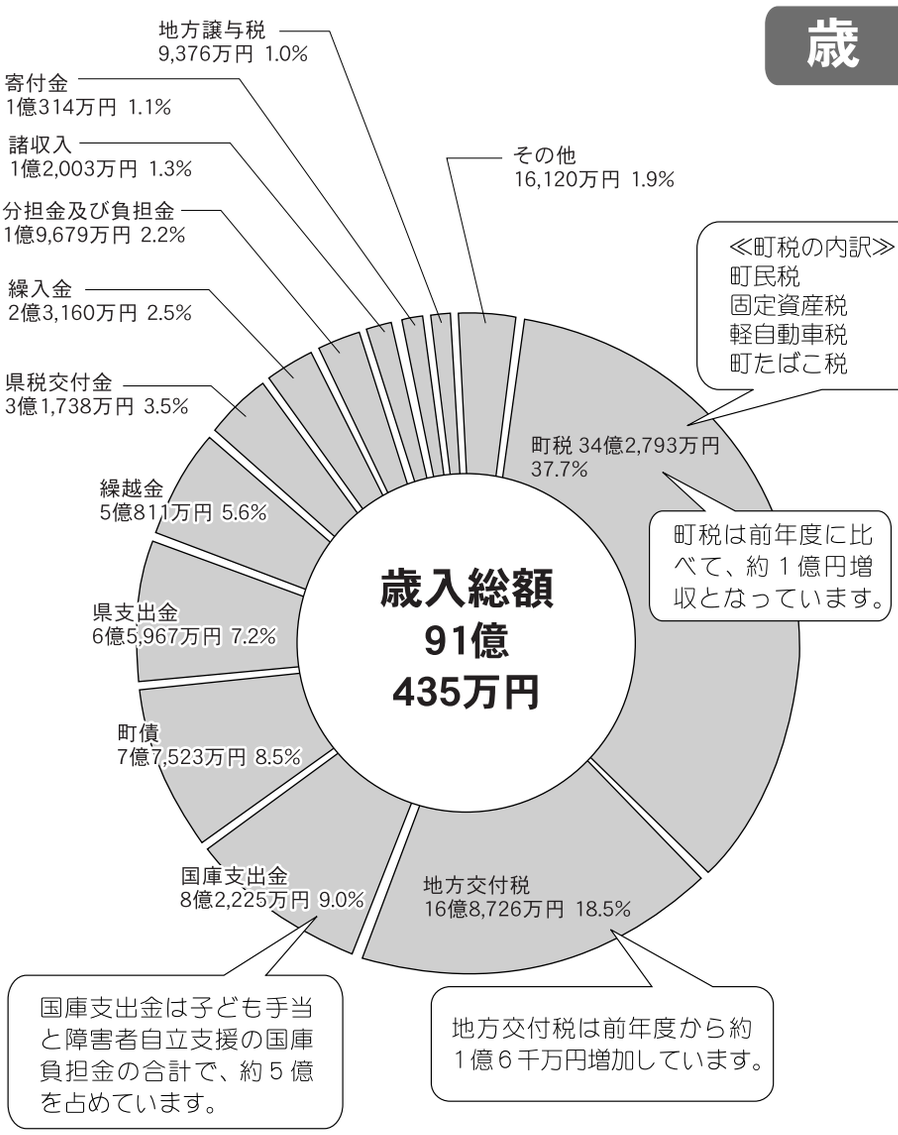
平成23年度 決算のあらまし

―まちの家計簿　決算―

歳　入



平成23年度一般会計決算額は、歳入が91億435万円、歳出が86億676万円となり、差し引きの4億9,759万円を平成24年度に繰り越しました。前年度に引き続き黒字決算となりました。

まちづくりの着実な前進と健全な財政運営

平成23年度の歳入歳出総額は過去10年の中で平成20年度に次ぐ大きな額となりました。

歳入は約91億円となり、町税収入や地方交付税、前年度繰越金の増加とあわせて、町債の繰上償還のための減債基金の繰入金など、一時的な要因が重なったことによるものです。

また、歳出は約86億円となりました。これは、電算システムの更新や町債などの繰上償還、役場庁舎の設備改修などの一時的な支出によるものや社会保障関係経費など恒常的な支出の増加が要因となっています。社会保障関係経費は今後も増加する見込みであることから、それに対応できるよう長期的な視点に立った財政運営が必要とされています。

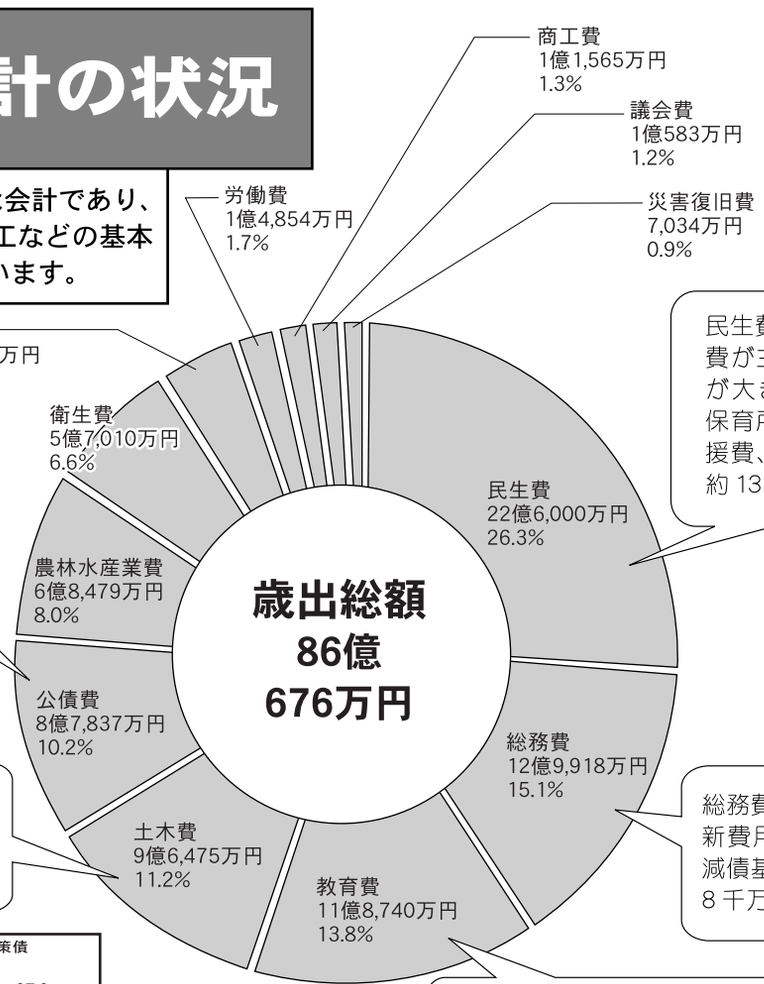
町では、今後も持続発展可能な財政運営を行うため、支出経費の節減を可能な限り進め、健全な財政の堅持と、住民福祉の向上が両立できるよう努めていきます。

※２～７ページの金額は、端数調整の関係上金額等が合わないことがあります。

一般会計の状況

歳　出

一般会計は、町の中心的な会計であり、教育、福祉、土木、農林商工などの基本的な行政運営を経理しています。



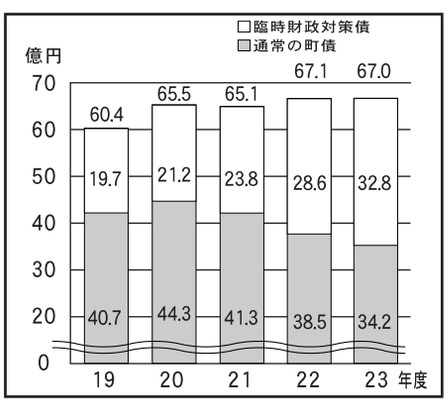
民生費は社会保障関係経費が主なため、支出規模が大きく、子ども手当、保育所費、障害者自立支援費、福祉医療費などで約13億円を占めます。

公債費のうち、約2億円を繰上償還として支出しました。

土木費は主に道路新設改良費で約4億3千万円、下水道会計繰出金約3億4千万円の支出をしています。

総務費は電算システムの更新費用約1億4千万円や、減債基金への積立金約1億8千万円が主な支出でした。

教育費は幼稚園費、小学校費、中学校費で約4億7千万円、社会教育費で約4億4千万円となっています。



年度	年度末現在高	うち通常の町債
19	60億4,472万円	40億7,369万円
20	65億5,347万円	44億3,248万円
21	65億　686万円	41億3,034万円
22	67億　694万円	38億4,941万円
23	67億　457万円	34億2,131万円

町債残高は、昨年度より微減 通常の町債（＊）が減少

町では、将来負担の軽減を図るため、新規起債を抑制し、新たに起債をする場合でも、災害復旧事業債など交付税措置が有利なものを活用しています。また、平成23年度は、町債の繰上償還（約2億円）を実施し、残高の縮減に取り組みました。これらの取り組みにより、通常の町債は、減少しています。（左表のとおり）

なお、臨時財政対策債は地方交付税の振り替え措置であり、国の地方財政対策の財源不足に対応するため、地方負担分として町が発行したもので、返済の原資は、全額が将来の地方交付税で措置されることとなっています。

＊通常の町債…町債残高から臨時財政対策債を除いたもの

用語解説

―歳入―

●町税
町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税などの税金です。

●分担金及び負担金
行政サービスを利用した場合に、その受益の程度に応じて、受益者から負担いただくお金です。

●町債
町の運営に必要なお金を調達するための借入金です。

●地方交付税
地方団体の財源の不均衡を調整するために、国から一定の基準により交付されるお金です。これにより、どの地域に住む住民にも一定の行政サービスができるよう財源を保障する機能を持っています。

●国庫支出金・県支出金
国や県から交付された補助金や委託金などです。

―歳出―

●民生費
お年寄りや体の不自由な方の福祉の充実や、子育て支援のための費用です。

●総務費
町の施設や財産の維持管理、戸籍・選挙・税金の徴収や交通安全の取り組みのための費用です。

●教育費
幼稚園、小学校、中学校などの学校教育や、文化・スポーツ発展など社会教育のための費用です。

●土木費
道路や河川、下水道などの整備のための費用です。

●農林水産業費・商工費
農業や商工業、観光などの発展のための費用です。

●衛生費
ゴミ処理などの環境保全や、予防接種やがん検診などの健康増進、上水道のための費用です。

ともに生きる 安心ささえあいのまち

●介護保険の運営のための町負担分‥2億3,887万円

●地域福祉の充実のため日野町社会福祉協議会への補助……4,092万円

●高齢者の能力を生かした就業機会の提供のためシルバー人材センターへの補助……763万円

●身体や経済事情により、自宅で養護を受けられない高齢者を老人ホームへ保護措置するための費用……1,376万円

●乳幼児、重度心身障がい者、母子・父子家庭やお年寄りへの医療費助成……1億3,968万円

●障がい者が自立した生活を営めるよう、福祉サービスの給付や支援……3億1,550万円

●定住外国人の生活相談、学校教育の支援を行うための通訳者の配置……237万円

●障がい者の生活の利便性を高めるため、燃料費やタクシー代を助成……294万円

●人権が尊重される社会を目指して人権学習活動などを実施……227万円

誰もがすこやかに 元気に暮らすまち

●BCGや日本脳炎、三種混合ワクチンなどの予防接種の実施……3,682万円

●子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン接種を自己負担無しで実施……3,869万円

●後期高齢者医療制度によって実施される高齢者の健康診査……169万円

●町民の健康増進のため、がん検診や健康相談、生活習慣病予防のための教室を実施……2,148万円

●国民健康保険の運営のための町負担分……1億830万円

●後期高齢者医療保険運営のための町負担分……2億7,560万円

三方よしで未来につなぐ 楽市楽座のまち

●地域経済活性化のため、住宅リフォームに対して最高10万円を商品券にて助成……684万円

●観光振興のため、日野観光協会への補助……1,741万円

●特産品である日野菜等の産地ブランド化のための生産拡大、生産振興……407万円

●地域経済の活性化のため、農村生活体験などの都市農村交流の取り組みを推進……213万円

●農作物を守るため、有害鳥獣の計画的な駆除の実施……2,853万円

●離職を余儀なくされた失業者等の一時的な雇用や就業機会を創出……1億778万円

●地域の創意工夫で、地域の求職者等が継続的に働く場を創出……1,871万円

●経済発展のため、日野町商工会の取り組みに対し補助を実施……1,628万円

安心をみんなでつくり 住みたくなるまち

●除雪や除草、町道の修繕・舗装補修工事など町道の維持管理費……2,367万円

●町道野出山本線のバイパス工事や歩道設置工事、土地購入費用……3億4,294万円

●町内の自治会が実施する道路工事などへの補助……604万円

●し尿処理や布引斎苑を運営する八日市布引ライフ組合への負担金……5,410万円

●公共下水道や農村下水道の整備や維持管理（特別会計）……11億7,309万円

●町営バスや地方バス路線の運行補助、デマンドタクシーの運行費用……4,122万円

●災害に備えるため、勤労福祉会館の耐震補強工事を実施……961万円

●急傾斜地崩壊危険区域での、がけ崩れ防止工事を実施……4,474万円

●広域消防を行う東近江行政組合への負担金……2億6,041万円

●消防団の運営費用……2,976万円

●防災対策用備品や備蓄品の購入、防災計画の改訂などの費用……1,160万円

子どもがはつらつと育つまち

●公立保育所の運営や施設整備、私立保育所への委託や補助など……4億1,172万円

●妊婦健診の公費負担や育児相談など、母子の健康管理や子育て支援……2,558万円

●町立幼稚園の運営費用……2億5,564万円

●経済的な理由により就学が困難な児童への学用品費等の支給……1,000万円

●小学校の施設改修や管理費、学校ICT推進のためコンピュータシステム整備の費用‥1億1,421万円

●障がいのある子どもたちの地域活動の場の確保や、夏休み期間の活動事業を実施……477万円

●子どもの心身の発達を支援するため、早期療育施設「くれよん」を運営……962万円

●子ども手当支給の費用……4億4,310万円

●日野町子育て・教育相談センターの施設改修や運営費用……2,746万円

●学童保育所の運営補助金……3,152万円

学びあいみんなではぐくむ自治のまち

●町民会館わたむきホール虹の運営、施設修繕や改修工事……1億96万円

●蒲生氏郷公をテーマにした町民大学講座や会津若松研修、わたむき検定の開催……283万円

●青少年の健全育成のため、アドベンチャーキャンプなどの体験活動を実施……45万円

●まちの将来のため、自らが学び行動する地域活動を啓発、支援……181万円

●日野祭の曳山（ひきやま）の運行補助や曳山の修繕管理に対する補助……340万円

●町史「近江日野の歴史」の編さん事業……3,598万円

●公民館の活動補助金や施設改修費など、公民館の運営……1億147万円

●少年少女スポーツ教室やちびっこ水泳教室などスポーツ振興……725万円

●小学校に司書を派遣し、子どもの読書活動の実施……276万円

●図書館の運営や管理……3,116万円

自然と文化を みんなでまもるまち

●一般家庭からのゴミの収集運搬を委託
……7,986 万円

●ゴミ処理を行う中部清掃組合への負担金
……1 億 5,959 万円

●省エネ推進のため、街路灯の LED 照明化工事
……1,789 万円

●農業者の地球温暖化防止などの営農活動への支援
……88 万円

●小学生を対象にした森林環境学習「やまのこ」の開催……37 万円

●日野町森林組合への運営補助……258 万円

●グリム冒険の森の管理費や施設改修経費
……1,605 万円

●里山の保全整備……603 万円

●農地、農業用水の保全の共同活動や、農業用水路や農道の長寿命化への支援……1,170 万円

●地元自治会などによる川ざらえ、草刈りなどの河川管理活動……737 万円

ーーーーー特別会計等の決算状況ーーーーー

特別会計は、特定の事業を行うため、一般会計と区別して経理されます

会計名		歳入総額	歳出総額	差引額
一般会計		91 億 435 万円	86 億 676 万円	4 億 9,759 万円
特別会計	国民健康保険	20 億 1,707 万円	19 億 3,091 万円	8,616 万円
	介護保険	15 億 1,883 万円	15 億 464 万円	1,419 万円
	公共下水道事業	9 億 9,332 万円	9 億 9,288 万円	44 万円
	後期高齢者医療	1 億 9,059 万円	1 億 8,846 万円	213 万円
	農業集落排水事業	1 億 8,205 万円	1 億 8,021 万円	183 万円
	介護老人保健施設	7,053 万円	7,048 万円	5 万円
	簡易水道事業	2,044 万円	2,036 万円	8 万円
	住宅新築資金等貸付事業	235 万円	190 万円	45 万円
	西山財産区	272 万円	235 万円	37 万円
企業会計	水道事業会計	5 億 9,951 万円	5 億 4,682 万円	5,269 万円
合計		147 億 176 万円	140 億 4,577 万円	6 億 5,599 万円